

市町村	団体名	団体の功績	地域の概要
		活動の特色	
1 鳥取市	まつほ 松保地域づくり協議会	<p>○地域ぐるみでの防災活動の取組</p> <p>団体が中心となって防災フェスタや大規模避難訓練を通じて地域の防災力向上に取り組んでいる。「松保地区災害対策本部」を中心に、各団体が連携し役割分担を明確化し、台風災害時の経験を踏まえ、住民主体で避難所運営訓練など実践的な活動を行っている。</p>	<p>松保地区は、鳥取駅より南西約5キロの位置にあり、16集落から成り立っている。地区の西側は日本最大の池である湖山池に隣接しており、中世時代には、因幡国守護山名氏が守護所を置いた天神山城が近くにあったことから、政治の中心地として栄えた、自然豊かな歴史のある地域である。</p>
2 米子市	ばくろうまち 博労町2丁目自治会	<p>○触れ合い活性化の取組み</p> <p>東日本大震災を契機に防災意識を高め、地域独自の防災活動を展開している。平成27年に「博2防災会」を結成し、青年部・婦人部を中心に防災資機材を整備し、第1回避難訓練を実施。現在は「博2ふれあい防災訓練&amp;夕涼み会」として子どもから高齢者まで楽しく学べる地域行事へ発展した。また、「博2ふれあい運動会」などを通して住民の交流と地域の活性化を推進している。人と人とのつながりを重視し、安心・安全で次世代に誇れる地域づくりを目指している。</p>	<p>博労町2丁目自治会は、JR米子駅の東方800mあたりに位置し、JR境線の博労町駅から県立米子東高校のグラウンドまでの間にあり、自治会の真ん中には古くから地域に親しまれている勝田神社がある。また、米子城主・荒尾家の菩提樹である了春寺や法城寺もある地域である。かつては勝田神社の参詣と国道9号として栄え人と車の往来で大変にぎやかな町であった。</p>
3 倉吉市	かなや 金谷自治公民館	<p>○地域文化を祝う例大祭の開催</p> <p>起源は江戸時代後期の天明年間(1781～1788)に遡るといわれ、長い歴史を持つ祭りである。人口が減少している中、隣の集落へ参加の協力依頼をすることや、県外など地元から出ている集落出身の方への呼びかけ、商売している方と連携し、にぎわいある祭りをつくっている。また、県や市、町から出ている住民が地元に戻るきっかけとなっている。また、以前は、男性の参加者が多かったが、現在は、中高生などの女性が笛や太鼓を叩き、男性が神輿を担当するなど女性も参加しやすい祭りを築いている。</p>	<p>金谷地域は、倉吉市関金町の北部に位置し、小鴨川に隣接しており平坦な農地が広がっている。水稻・大豆・飼料作物を中心とした農業を行っている。この地名は中世の時代に鋳物師などの金物集団が集まり住んだところであるとされており、鉄生産と関わりが深い地域であった。</p>